

✧ 海外ニュース ✧

スペイン 2016年12月19日 El País オンライン版

■ 有料自動車道路利用促進のためトラックを国が助成

El Estado bonificará a los camiones para que usen las autopistas de peaje

勸業省は従来型道路の混雑が激しい区間で、近接する有料自動車道路を利用してもらうためにトラックに対して通行料値引きの形で助成する。有料自動車道の交通量を増加させ、渋滞を緩和し事故の低減を図るもので、イニゴ・デ・ラ・セルナ勸業大臣が下院勸業委員会で言明した。

フランス 2016年12月20日 APRR

■ APRR, スポーツ振興のための新たな契約を締結

Un nouvel engagement pour APRR associé à une aventure sportive

12月19日(月)、スポーツ担当大臣のティエリー・ブライヤールとパリ・ライン・ローヌ高速道路会社 (APRR) のフィリップ・ヌリイ社長は都市・青少年・スポーツ省が支援するアスリート助成協定に調印した。フランス第2位の高速道路グループで2,300 kmの高速道路を管理するAPRRは今年、モスクワで開催された2016年近代五種世界選手権で優勝したヴァランタン・ペローを後援することを決定。この支援を通じてスポーツを振興するこの取組みに参加する。

フランス 2016年12月21日 Le Figaro

■ ヴァンシグループ、ペルーの高速道路事業への進出強化

Vinci se renforce dans les autoroutes au Pérou

ヴァンシグループは先日、ペルーの高速道路コンセッション会社、ラムサック社を買収した。これは建設分野の子会社を通じてすでに進出していた同国でのグループの地位を強化するものである。グループはリネア・アマリジャと呼ばれるペルーの首都リマの環状高速道路を構成する25 kmの有料区間を管理するラムサック社の株式を100%取得した旨発表した。グループはまた、リネア・アマリジャの電子料金決済システムを運営するベックス社も買収した。環状道路内の同区間のコンセッション期間は2049年11月までで、契約には施設の建設、維持、運営が含まれる。

ドイツ 2016年12月21日 連邦交通省

■ 連邦内閣、カーシェアリング法を可決ードブリント交通相：カーシェアリング用の自動車により一層の優遇措置を

Bundeskabinett verabschiedet Carsharinggesetz – Dobrindt : Weitere Vorteile für Carsharing-Autos

カーシェアリング用のマークが付いた車両は、道路交通において優先権が与えられる。特にステーションを起点とした業態のカーシェアリングについては、競争入札の枠組み内で業者を選定し、利用客の乗車・降車場所を公共交通との乗り換えが可能な特定のエリアに移転可能とする予定もある。

スペイン 2016年12月21日 Ferrovial

■ アメイ社、英国の道路1250 kmを管理

Amey gestionará 1.250 km de carreteras en Reino Unido

英国のフェロビアル系列会社アメイは、英国北部を走る1,250 km (840マイル)の道路網の設計とコンサルティング業務を行うことでハイウェイズ・イングランドと合意に達した。具体的には13エリアおよび14エリアと呼ばれる地域。本契約は2017年に効力を生じ、期間は5年で、金額は3,800万ポンド(約4,500万欧元)にのぼる。

スペイン 2016年12月27日 abertis

■ アベルティスがインドの有料自動車道路2件の獲得で合意

Abertis alcanza un acuerdo para la adquisición de dos autopistas en India

アベルティス・グループはNH-45号線を運営するコンセッション企業ティルティ・トルウェイ・プライベート・リミテッド (TTPL) の株100%、NH-44号線のコンセッションを保持するジャッドチャーラ・エクスプレスウェイ・プライベート・リミテッド (JEPL) の74%を管理する。上記資産は経済成長率がインド全体の平均値を上回り、国内総生産も高い2つの州に位置する。

スペイン 2016年12月29日 Cinco Días オンライン版

■ 2017年にはスペインの車両の60%が使用年数10年を超える

El 60% del parque de coches tendrá más de 10 años en 2017

2017年、スペインの道路を走る使用年数10年以上の車両数は7.6%上昇し、115万台増えると予想される。すなわち、スペインの全車両の59.6%に当たる計15,239,598台が10年以上の古い車になるというのが、専門コンサルティング会社MSIによる市場分析の結果だ。

ドイツ (オーストリア/スイス) 2017年1月2日 Verkehrs Rundschau オンライン版

■ オーストリアとスイスでトラック通行料金値上げ

Höhere Lkw-Maut-Gebühren in Österreich und der Schweiz

オーストリアのアウトバーンおよび高速道路では、3.5トンを超える車両に対する通行料として、騒音および大気汚染対策に関する外部費用が初めて加算される。スイスでは2017年から、車両の性能に応じた重量車両向け通行料金 (LSVA) が、ユーロ6クラスの車両に対する10%割引の廃止と、ユーロ3、ユーロ4、ユーロ5クラス車両の料金ランクの引き上げにより、値上がりした。

スペイン 2017年1月2日 Verkehrs Rundschau オンライン版

■ オーストリア、他の国々と共同で乗用車課金制導入への反対行動を計画

Österreich will mit anderen Ländern gegen Pkw-Maut vorgehen

数週間前にドイツと欧州委員会は、乗用車課金制導入に関する妥協案で折り合いをつけた。しかしオーストリアとその他のドイツと国境を接する国々は不満を表明している。オーストリアは、意見を同じくする他の国々と共に、ドイツの乗用車課金制に反対する同盟を組織する意向だ。イエルク・ライヒトフリート交通相 (オーストリア社会民主党 / SPÖ) は、ドイツと国境を接する全ての国から専門家が参加する会議を、年初にブリュッセルで開催することを計画している。

フランス 2017年1月5日 VINCI

■ トゥールーズ：ボルドルージュインターチェンジが正式に開業

Toulouse : l' échangeur de Borderouge officiellement inauguré

12月23日より供用を開始していた新しいインターチェンジが18カ月間に及ぶ工事を経て正式に開業した。2013年ヴァンシ高速道路会社はトゥールーズ・メトロポール都市共同体の要請にもとづき国からボルドルージュインターチェンジ (13番) の建設を委託された。当インターチェンジは北部都市道路とトゥールーズ東環状道路を連結するものである。2,160万ユーロにのぼる当施設の建設費用はトゥールーズ・メトロポール都市共同体、フランス政府、オクシタニー/ピレネー・メディテラネ地域圏、オート＝ガロンヌ県が負担。一方、ヴァンシ高速道路会社は、子会社であるフランス南部高速道路会社 (ASF) のコンセッション契約にもとづき、インターチェンジ近傍の環状道路の拡幅工事にかかる費用の全額を負担した。

ドイツ 2017年1月6日 連邦交通省

■ 複合輸送の助成に関する新指令が発効

Neue Förderrichtlinie für den Kombinierten Verkehr tritt fñn Kra

連邦政府において貨物交通・物流分野の調整を担当しているドロテー・ペーア連邦交通・デジタルインフラ省政務次官は、次のように語った。「連邦交通省は2017年にも、およそ9,300万ユーロを供出し、民間による複合輸送用積み替え施設の建設を引き続き助成します。このように、道路貨物輸送から鉄道や海運への転換に向けて、連邦政府は重要な貢献を果しています」。

ドイツ 2017年1月11日 Verkehrsrundschau オンライン版

■ 課金収入の高さについて追及を受けるドプリント交通相

Dobrindt wegen Maut-Einnahmen unter Erklärungsdruck

キリスト教社会同盟（CSU）が党の威信を賭けて推進している乗用車課金プロジェクト。その中核に関わる問題が、新たな論争が巻き起こっている。新制度は導入に必要な労力や投資に見合うだけの収入に繋がるのか、という疑問である。交通相は新たな算定によってはじき出された数字をまだ公表しておらず、導入反対派の陣営からは損失が出ると警鐘を鳴らす声さえも上がっている。連邦交通省は、反対派の調査は最新のデータを考慮していない、と反論。外国からドイツを訪れる車両への課金による収入は、諸経費を差し引いても年間およそ5億ユーロに達すると主張している。